

## 夜間映像の白濁現象について

### 【事象内容】

夜間の映像が白く濁ったような映像になってしまい、映像が非常に見え難くなってしまふ。  
日中には発生せず、夜間のみ発生する。



写真1. 弊社にて症状を再現した映像



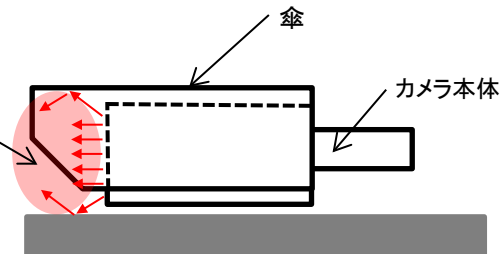
写真2. 通常の夜間映像

### 【発生要因】

暗視モードになった際に照射される赤外光が、カメラ周囲の物に反射してレンズに映っているものと考えられます。  
SC-BESシリーズはカメラ本体に取り付けられている傘が前後に変化するタイプで、傘が前に出過ぎている場合傘に赤外光が反射している状況が考えられます。

写真.1はカメラの傘が前に出過ぎている状態での映像、写真.2は傘の位置を修正した状態での映像です。

赤塗り領域の光量が多くなり、  
逆光と同じ様な状態になる。



### 【防止対策】

- ①カメラの周辺に反射物が無いか再度をお願い致します。  
反射物がある場合はカメラの位置を変更して頂くか、取付け角度の調整をお願い致します。
- ②カメラの傘の位置を御確認頂きますようお願い致します。  
傘の位置がカメラ本体の先端から1cm以上後ろになるように設置して頂きますようお願い致します。

